

## ◎必修科目 内科（9科）

内科の各診療科は内科領域を臓器別に分担して診療している。専門分野により診療内容が異なるが、いずれの診療科においても日常診療で頻繁に遭遇する症状や疾患の治療を経験可能で、プライマリ・ケアに必要な知識、技術、態度を修得できる。

必修内科として選択できる診療科 ➡ 血液内科、呼吸器内科、循環器内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、消化器内科、腎臓内科・血液浄化療法室、脳神経内科、高齢診療科、リウマチ性疾患治療センター

### 必修の内科、外科研修における 共通 行動目標

患者を全人的に理解し、患者・家族と良好な人間関係を確立するために

- 1) 患者、家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握できる。
- 2) 医師、患者・家族がともに納得できる医療を行うためのインフォームドコンセントが実施できる。
- 3) 守秘義務を果たし、プライバシーへの配慮ができる。

医療チームの構成員としての役割を理解し、他のメンバーと協調するために、

- 1) 指導医や専門医に適切なタイミングでコンサルテーションができる。
- 2) 上級及び同僚医師や他の医療従事者と適切なコミュニケーションがとれる。
- 3) 同僚及び後輩へ教育的配慮ができる。
- 4) 患者の転入・転出に当たり、情報を交換できる。

患者の問題を把握し、問題対応型の思考を行い、生涯にわたる自己学習の習慣を身に付けるために、

- 1) 臨床上の疑問点を解決するための情報を収集して評価し、当該患者への適応を判断できる。
- 2) 臨床研究の意義を理解し、研究や学会活動に関心を持つ。

自己管理能力を身に付け、生涯にわたり基本的診療能力の向上に努める。

患者及び医療従事者にとって安全な医療を遂行し、安全管理の方策を身に付け、危機管理に参画するために、

- 1) 患者確認の正しい手順を実践できる。
- 2) インシデント報告の意義を理解し、実践できる。
- 3) 院内感染対策（Standard Precautions を含む。）を理解し、手指消毒を実施できる。

チーム医療の実践と自己の臨床能力向上に不可欠な、症例呈示と意見交換を行うために、

- 1) 症例呈示と討論ができる。
- 2) 臨床症例に関するカンファレンスや学術集会に参加する。

医療の持つ社会的側面の重要性を理解し、社会に貢献するために、

- 1) 医療保険、公費負担医療を理解し、適切に診療できる。
- 2) 医の倫理、生命倫理について理解し、適切に行動できる。

### 経験目標

- 1) コミュニケーションスキルを身に付け、患者の解釈モデル、受診動機、受療行動を把握できる。
- 2) 診断・治療に必要な情報を得るために、患者の病歴の聴取と記録ができる。
- 3) 以下の身体所見が取れ、診療記録に記載できる。

バイタルサイン、頭頸部、胸部、腹部、骨・関節・筋肉系、神経学的所見

A 経験すべき診察法・検査・手技

B 経験すべき症状・病態・疾患については「臨床研修の到達目標」を参照

## 必修内科の研修

臓器別診療科それぞれの専門領域の特徴を活かしつつ、一般診療で頻繁に関わる症候や内科的疾患に対応するために入院患者の一般的・全身的な診療とケアについての研修を行う。

### 到達目標

- ① 一般診療に必要な臨床の基礎知識を習得する。
- ② 基本的な内科的診察技能を理解し、実施することができる。
- ③ 必要な検査を選択して、その結果を正しく解釈できる。
- ④ 病歴、身体所見、検査結果から鑑別診断を挙げることができる。
- ⑤ 救急対応が必要な内科的疾患について理解し、判断することができる。
- ⑥ わかりやすい診療記録を作成することができる。
- ⑦ 指導医とともに退院要約を作成し、考察を記載することができる。
- ⑧ 医療スタッフ（看護師・薬剤師・検査技師・OT/PT・ソーシャルワーカー・事務スタッフ）と相談することができる。
- ⑨ コンサルテーションの適応を理解し、適切に実施することができる。
- ⑩ 患者や家族と円滑にコミュニケーションをとることができる。
- ⑪ 適切なインフォームドコンセントの重要性を理解し、実施することができる。
- ⑫ 疾患や病態等について適切にプレゼンテーションすることができる。

### 研修方略

必修内科として血液内科、呼吸器内科、循環器内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、消化器内科、腎臓内科・血液浄化療法室、脳神経内科、高齢診療科、リウマチ性疾患治療センターの9科から3科を選択し、24週間（8週×3科）研修する。

研修開始の8週間（オリエンテーション後～5月末まで）は原則、必修内科の研修を行う。残りの16週間は原則1年目に研修する。

診療チームの一員として研修することで医師としての態度を学び、診断、内科的治療についての知識、基本的な検査、処置等についての技能を習得する。